

90

1924-2014

90^e ANNIVERSAIRE
DU PARTENARIAT CULTUREL
FRANCO-JAPONAIS
日仏文化協力90周年

世田谷パブリックシアター
SETAGAYA PUBLIC THEATRE

グループ・アントル
G R O U P E E N T O R S E

[à u t]

心
地
よ
い
め
ま
い



主催：公益財団法人せたがや文化財団、アンステイチ・フランス日本

企画制作：世田谷パブリックシアター

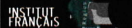
助成：アンステイチ・フランス / バス・フルマンディー地域圏

協賛：リネット・アン・バレンタイン *Anna Valentine*

後援：在日フランス大使館 / アンステイチ・フランス日本、世田谷区



平成26年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業



2014.9.18 THU - 20 SAT

18日(木) 19:30 / 19日(金) 19:30 / 20日(土) 15:00

パブリックシアター

[à u t]

あなたの瞳に映る、誰も知らない荒野を目指して、私たちの旅は続く。
 囁み合うことのない曖昧な記憶に支配され、まぼろしという名のカードゲームに興じながら。
 いつしかノイズは穏やかな鼓動となって、私たちはどこまでも疾走する。
 ノンストップで、世界の果てまで！

パリ市が運営する文化施設104を拠点に活動を展開するグループ・アントルス。
 目を疑うようなダンサーのムーブメントとインタラクティブなサウンドスケープが
 一体となったトリッキーなパフォーマンスが、この秋日本を駆け巡ります。

2014.9.18 THU - 20 SAT

18日(木) 19:30 / 19日(金) 19:30 / 20日(土) 15:00 シアタートラム



●料金 全席自由・税込(整理番号付)

一般……………4,000円 ヘア……………7,000円
 世田谷パブリックシアター友の会……………3,500円(前売のみ取扱)
 せたがやアートカード*……………3,800円(前売のみ取扱)
 高校生以下……………2,000円(当日要確認提示)
 U24*……………2,000円(枚数限定)

*せたがやアートカード割引(世田谷区民対象)は、世田谷パブリックシアターチケットセンターまたはオンラインチケットにてお求めいただけます。(要事前登録)
 *U24に登録すると、18~24歳の方は世田谷パブリックシアター主催公演の前売チケットを半額でお求めいただけます。
 詳細・お申込みはオンラインチケットへ。このサービスはトヨタ自動車株式会社が提供しています。
 *未就学児童はご入場いただけません。
 *開演後はお立見などのご案内となる場合がございます。予めご了承ください。

●チケット取り扱い

世田谷パブリックシアターチケットセンター 03-5432-1515(10:00~19:00)
 世田谷パブリックシアターオンラインチケット(要事前登録・24時間受付)
 パソコン <http://setagaya-pt.jp/> 携帯 <http://setagaya-pt.jp/m/>
 チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード: 437-828] <http://pia.jp/t/>
 イープラス <http://eplus.jp/>

●車椅子スペースのご案内(定員あり、要予約)
 料金:一般料金の10%割引(付添者は1名まで無料) 申込:世田谷パブリックシアターチケットセンター 03-5432-1515(ご利用希望日の前日19時まで)
 ●託児サービスのご案内(定員あり、要予約)
 料金:2,000円 対象:生後6ヶ月以上9才未満(障害のあるお子さまについてはご相談ください)
 申込:世田谷パブリックシアター 03-5432-1526(ご利用希望日の3日前の正午まで)

●お問合せ

世田谷パブリックシアターチケットセンター 03-5432-1515(10:00~19:00) <http://setagaya-pt.jp/>

協賛 トヨタ自動車株式会社 東邦ホールディングス株式会社 Bloomberg [協力] 東急電鉄

グループ・アントルス

groupe ENTORSE

2007年、ラファエル・ラティーニとサミュエル・ルフールによって設立。ダンサー、俳優、デザイナーなど、さまざまなアーティストとコラボレートしながら、新たな可能性を切り開くスペクタクルを発信している。アントルス(ENTORSE)とは、ねん挫のこと。ふとした瞬間に加わるひねりは、身体ばかりか空間をもねじ曲げて行く。歪みの中に生まれた虚像が現実へと変わり、パラドクサルなステージが観る者を魅了する。

ラファエル・ラティーニ

Raphaëlle LATINI

グラフィックデザイナー、ビデオアーティスト、舞台美術家など、さまざまな顔を持つマルチクリエイター。03年より、DJ マダム・トゥウィルとしても活動を開始。革新的なアプローチでターンテーブルを自在に操るとともに、ミュージシャンとして数々のアーティストや、アートプロジェクトに楽曲を提供している。

サミュエル・ルフール

Samuel LEFEUVRE

クラシックバレエとコンテンポラリーダンスを学び、フランス国立アンジェ振付センターを経てベルギーに渡る。アラン・プラテル、ミッシェル・アンヌ・ドゥ・メイ、シディ・ラルビ・シェルカウイらの作品に参加する一方、ピーピング・トムのメンバーとして活躍。カンパニー活動の他、近年ではジェローム・ベル演出『Cour d'Honneur』(アビニオン演劇祭2013)にも出演している。

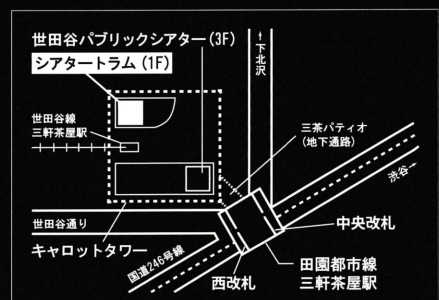
Choreography and dance : Samuel Lefeuve, Meytal Blanaru
 Live music, turntables and sensors : Raphaëlle Latini
 Light design : Nicolas Olivier
 Sound engineer : Pierre Bouglé
 Photo : Virginie Meigné

●国内ツアー

[àut] 10月4日(土)、5日(日):金沢21世紀美術館
 MORCEAU 9月27日(土)、28日(日):アンスティチュ・フランセ東京
 10月3日(金):金沢21世紀美術館

●関連企画

ビデオ上映会 & トーク 9月6日(土)、7日(日):座・高円寺
 03-3223-7500 <http://za-koenji.jp/>
 パフォーマンスワークショップ 9月19日(金)、20日(土)
 会場・開会:世田谷パブリックシアター



世田谷パブリックシアター / シアタートラム

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー
 Tel:03-5432-1526(代表)
 三軒茶屋駅[東急田園都市線(渋谷駅より2駅・5分)・世田谷線]直結

